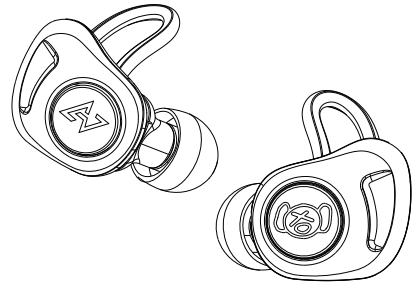




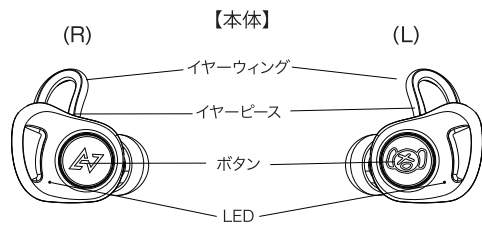
TE-D01d-pnk

トゥルーワイヤレスイヤホン
ユーザーマニュアル



取説: v1.03

1 製品について



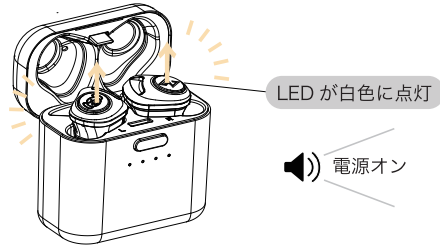
付属品

- MicroUSBケーブル1本
- 収納ポーチ
- ユーザーマニュアル
- 標準イヤークリップ S/M/L各サイズ1ペア
- イヤークリップ 2色x2サイズ
- 製品保証登録カード

2 電源ON/電源OFF

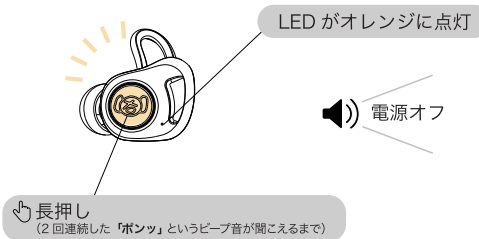
●電源オン

ケースから取り出す



※初回使用时、充電ケースがお近くにならない場合は、本体が電源オフの状態から左右それぞれのボタンを1回タップします。

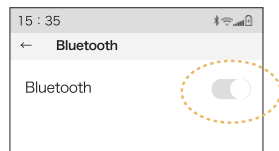
●電源オフ



3 ペアリング

●ペアリングを行います

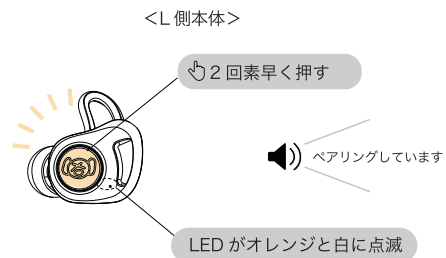
①接続機器のBluetoothをONにします。



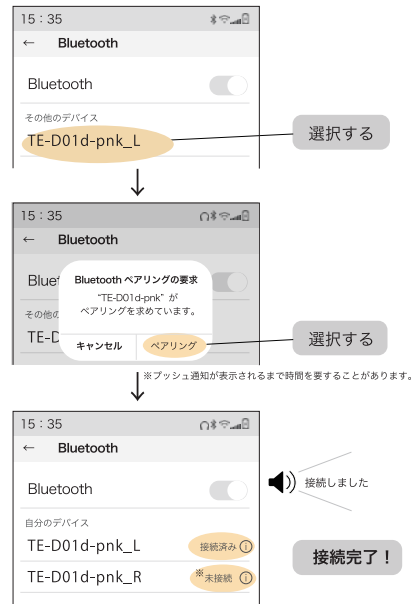
②本体をペアリングモードにします。

(例)L側からペアリングを行う場合(ペアリングは片側から行ってください。)

充電ケースから左右両方のイヤホンを取り出し、L側のボタンを素早く2回タップします。※初回使用时、充電ケースから取り出すと自動的にL側がペアリングモードになります。



③接続機器と接続します



※使用機器やOSのバージョンによっては、R側が「Headset」の表示になる場合がございますが、仕様には問題ございません。※R側からペアリングする時は、表記が逆になります。

●ペアリング機器の変更方法(複数のデバイスを所有している場合)

★使用機器側から変更する場合



⇒別の接続機器で「ペアリングを行います」の①から再度行ってください。

★本機から変更する場合

待機状態で片方のイヤホンを「ポンッ」というピープ音が3回鳴るまで長押しし続けてください。



⇒別の接続機器で「ペアリングを行います」の③から再度行う

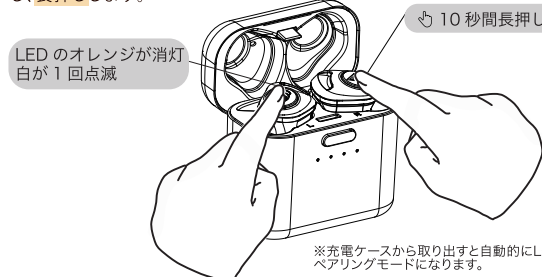
※もしペアリングが失敗、またはイヤホンの表示が見つからない場合は以前のペアリング履歴を端末側から削除し、Bluetoothのスイッチを再度ON/OFFした上で再度お試しください。

●正しいリセット方法(操作に不具合が生じた場合)

①接続した機器のBluetoothの設定を削除します。

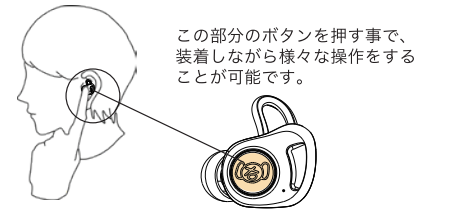


②両方のイヤホンの電源を「オフ」にした状態で充電ケースにセットし、長押しします。



※充電ケースから取り出すと自動的にL側がペアリングモードになります。

4 操作方法一覧



この部分のボタンを押す事で、装着しながら様々な操作を行うことが可能です。

●ボタン操作

	L	R
電源	オン	それぞれを1回押す
	オフ	2回連続した「ポンッ」というピープ音が聞こえるまで長押し
音楽	再生	1回押す
	停止	1回押す
	曲送り	2回連続押す
	曲戻し	3回連続押す
通話	受話	着信時に1回押す
	通話終了	通話中に1回押す
	着信拒否	着信時に1秒間長押しして指を離す
音量	音量を上げる	3回連続で押す
	音量を下げる	2回連続で押す
Bluetooth	ペアリングモード	2回連続で押す ※3回連続した「ポンッ」というピープ音が聞こえるまで長押し ※2回連続で押す
起動	起動する	約2秒間長押しして指を離す※1
		約2秒間長押しして指を離す※1

※1 音声コマンドSiri・Googleの起動は親機側のみになります。
※接続する機器によっては、機能しない場合があります。

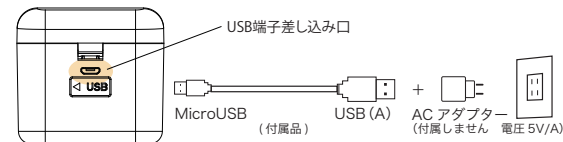
●LEDの見方※最初に接続した側を親機とします。

	親機	子機
電源	電源オン	白 点灯
	電源オフ	オレンジ 点灯
通話	未接続待機中	白 3秒 白 3秒... 2回点滅
	電話ダイヤル中	白 3秒 白 3秒... 1回点灯
	電話着信中	白 1秒 白 1秒... 2回点滅
	通話中	白 3秒 白 3秒... 1回点灯
Bluetooth	ペアリングモード	白 5秒 白 5秒... 2回点滅
		白 5秒 白 5秒... 交互に点滅
充電	充電中	オレンジ 点灯
	満充電	消灯

※接続する機器によっては、表示できない場合があります。
※イヤホンは満充電になった時、自動的に電源がオフになります。

5 充電

●本体の充電をする



※過電圧保護機能により、規定電圧より高い、あるいは低くなった場合は充電できなくなる可能性があります。

●充電中はバッテリーインジケータが点滅

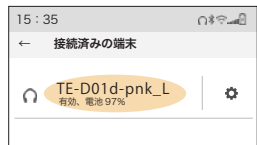
LED	電池残量
	1~25%
	25~50%
	50~75%
	75~100%

※本体充電時に充電ケースのバッテリー容量がなくなった際、本体が自動的にデバイス機器に接続される場合がございますが、これは故障ではありません。充電ケースへのごまめな充電をお願いします。

※充電期間が長期間空くと、電池のパフォーマンスが落ちる為、定期的な充電をしてください。(推奨:1か月に1回)
※本体の充電がオンの状態で、充電ケースにセットしても、イヤホン本体の電源は自動的にオフにはなりません。イヤホン本体は満充電になった際に、自動的に電源がオフになります。

●本体の電池残量を確認する

電池残量をスマートフォンなど端末画面上でご確認いただけます。



※iPhoneの場合、ウィジェットに追加をすることで確認が可能になります。

6 よくあるお問い合わせ

●充電ができない場合



●ペアリングが上手くいかない場合



●接続が途切れる場合



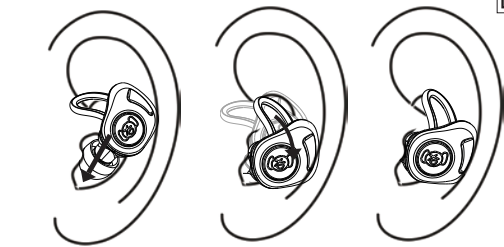
●オペレーション問題



7 使用上のご注意

●正しい装着方法

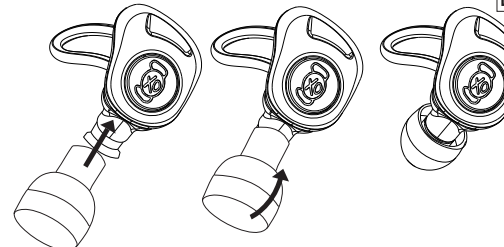
詳しくは動画で check▶▶



・着用後、心地よい位置になるように調節してからご使用ください。

●イヤピースの選択と付け方

詳しくは動画で check▶▶



・イヤピースを裏返すことで軸が安定し、付け替えがスムーズに行えます。

・付属のイヤピースは2種類あり、サイズも異なります。イヤピースがフィットすることで、より優れた音質でお楽しみいただけますので、是非お試しください。

●Bluetooth®は2.4GHz帯を使用した無線技術。電波干渉についてのご注意

・Bluetooth®は近距離通信用の規格で、遮蔽物がない場合、直線距離で10m程度まで通信できます。高周波である為、遮蔽物(人体、金属、壁など)や周囲の電波状態によって通信有効範囲は大きく変動します。

・Bluetooth®通信は使用状況において、ノイズや音途切れが発生したり、最悪の場合、接続できなくなることがあります。

- 同じ2.4GHz帯の無線LANが設置されている場所や、使用中の電子レンジの周辺、変圧トランスの近くなど、電磁波が発生している場所。

- 本機とBluetooth®機器間の直線上に人体が介在する場合。

- 本機とBluetooth®機器の間に、電波を通しにくい金属、壁などの遮蔽物がある場合

・逆にBluetooth®機器が発生する電波は、他の電子機器の動作に影響を与える可能性があります。最悪の場合、事故が発生させる可能性がありますので、次のような場所では、本機及び他のBluetooth®機器の設定をOFFにするか電源を切ってください。

- 飛行機の機内(安定飛行時には使用が認められる場合もあります。詳細は航空会社へお問い合わせください。)

- 病院内/電車内の優先席付近/ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所

- その他、火災報知機などセンサーで動作する機器が設置されている場所

●長くご使用いただく為に避けて頂きたい事

・過放電

内蔵バッテリーは、長期間充電されないまま放置されると過放電により劣化する場合があります。長期保存する場合は、過放電防止のため、1か月に1回程度の充電をお願いします。

・変形や破損

本機とイヤピースなどの付属アクセサリは、長時間力を加えたり重さを加えたりしたままにすると、変形したり、最悪の場合破損してしまう恐れがあります。保管には充分にご注意ください。また、精密な電子部品を使用しておりますので、落としたり、ぶつけたりするなど、強い衝撃を与えないでください。

・避けて頂きたい保管場所

本機のような精密な電気機器にとって、湿気やほこり、そして高温は大敵です。湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所、直射日光の当たる場所や、温度の上がる車の室内などに置かないでください。

・防水

イヤホン本体には防水処理が施されていますが、濡れた手でそのまま触れたり、汗や雨などで濡れた衣服のポケットに入れたままにすると、充電端子が劣化したり、最悪の場合ショートしたりする場合があります。水分や湿気を含んだ汚れなどは、乾いた柔らかい布でふき取るなど、できるだけ乾燥した状態でお使いください。尚、チャージングケースには防水処理が施されていないので、お取り扱いにはより一層ご注意ください。

●製品仕様

- 製品型番: TE-D01d-pnk
- ドライバー: φ6mmダイナミック型
- 感度: 91dB±3dB
- インピーダンス: 16Ω
- 最大入力: 5mW
- 搭載SoC: Qualcomm社製QCC3026
- マイク: Qualcomm® cVc™8.0ノイズキャンセリング
- 防水規格: IPX4
- バッテリー容量: イヤホン片耳50mAh/ケース1800mAh
- 通話時間: 最大4時間
- 再生時間: 最大9時間

※apt-Xコーデックを使用した場合には、再生時間が2~3割程度短くなります。
※SBCコーデックを使用した場合には、音量20%、その他の操作を一切しない条件に限りです。

- 充電時間: 約2時間
- 対応コーデック: AAC,SBC,Qualcomm® aptX™
- 対応プロファイル: A2DP,HFP,HSP,AVRCP
- 充電ポート: MicroUSB
- Bluetooth version: 5.0
- Bluetoothマルチペアリング 3デバイス
- 日本語音声ガイダンス

8 保証規定

本製品は、通常のお取扱いにより発生した自然故障に対し、無償での修理又は交換を行わせていただきます。弊社へお問い合わせの際は、ご購入店のレシートや納品書など、ご購入とその日付を証明する書類又は電子データをご用意の上、お問い合わせください。

1.期間はご購入日より12ヶ月です。日本国内にのみ適用いたします。(This warranty is valid only in Japan.) また、ユーザー登録により3か月間延長致します。保証対象はイヤホン及びチャージングケースのみとなります。

2.本製品は改良などの為、予告なく変更する場合があります。本商品は無線技術であるBluetooth®を使用している為、電磁波を発生する電子レンジや変換トランス、その他強い電波を発生する機器などの近くでは電波干渉を起こす場合があります。本製品のご使用前には、必ず取扱説明書や弊社動画をご覧ください。尚、パッケージや取扱説明書に記載されているブランド名、製品名などは一般に企業又は個人の商標(登録商標)です。

3.以下の場合は原則として保証が適用されませんのでご注意ください。

- 弊社専用登録フォームにて製品登録を行っていただいていない場合。
- 販売店のレシートや納品書などご購入を証明する書類や電子データが無い場合。
- 当社サービスセンター以外で修理、改造を行ったもの。
- 誤用(過大入力での破損、焼損を含む)、落下、衝撃等、お客様の不注意による事故、保管上の不備によって、製品が劣化したり、破損した場合
- 規格以外の電源及び電圧で使用された場合。
- 消耗品に関するもの。
- 故障の原因が、例えば携帯端末など本製品以外の他の機器にある場合。
- 本体外装やプラグに傷など外観に生じた損傷。(購入後発生したもの)

4. 弊社取り扱い以外の製品は保証いたしかねます。

《免責事項》

お客様の誤使用による本製品の故障・トラブルに関しましては保証の対象外となります。本商品をご購入いただいた後、例えば輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合や、雷や火災等の災害を原因とする故障・トラブルの場合も同様です。全てのBluetooth®機器との接続及び動作を保証するものではありません。本製品を使用することによって生じた、他の使用機器の故障・トラブル、およびデータの消失・破損等に関しまして、弊社は一切の責任を負いません。また、パソコンやOS、その他のソフトウェア、対応機器等の故障・トラブル及びデータの破損・消失等による損害に関しまして、弊社は一切の責任を負いかねます。雷や火災等の災害を原因とする場合も同様です。予めご了承下さい。本保証は日本国内においてのみ有効です。

5. 修理、交換期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。

6. 万が一、保証対象外と判断された場合、往復の送料をご請求させていただく場合があります。

9 安全のために

警告事項

(この表示事項を守っていただかないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど、重大な人身事故の原因となります。)

- 本機や付属品は飲み込むおそれがあるので、ご使用后、乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、ペットなどが触れたり、飲み込まないよう、保管場所にご注意ください。
- 道路交通法に従って安全運転する運転者は道路交通法に従う義務があります。自動車やバイク、船舶、自転車などの運転時には絶対に使用しないでください。
- 故障や感電の原因となるため、絶対に分解しないでください。
- 本機を装着時、外からの音、例えば警告音などが聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 充電の際は、必ず付属のUSBケーブルを使用してください。破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

注意事項

(この表示事項を守っていただかないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。)

- 大音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。また、音量の大小にかかわらず、長時間の使用は耳の負担になります。一時間に一度程度はイヤホンを外し、必ず休憩をお願いします。
- アレルギーなどで、本機が肌にあわないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはお買い上げ店にご相談ください。
- 通電中の製品に、長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。
- 衣類の擦れなどで人体に溜まった静電気により耳にビリビリと痛みを感じる場合があります。

充電式電池の廃棄規定

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しは、絶対にお客様自身では行わずカスタマーサポートにご相談ください。(カスタマーサポートの連絡先は製品保証カードに記載されています。)

Qualcomm aptX

Qualcomm aptX is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.

Qualcomm cVc is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. cVc is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.